



秋感じる菊の祭典

毎年秋恒例の「みやぎ大菊花展柴田大会」が10月20日に開幕しました。船岡城址公園に設けられた会場には、県内の愛好家が丹精込めて育てた盆栽3本仕立てや福助作り、だるま作りなど、約2,400点を展示。どの作品も、目を見張るほどの見事な出来栄で、訪れた人の目を楽しませてくれます。また、大河ドラマ「龍馬伝」の場面を再現した菊人形も展示されていました。大菊花展は11月10日まで開催されています。

- 第5次柴田町総合計画の策定を進めています
- 「見すごすな 幼い子どもの SOS」～あなたの声が子どもを虐待から守ります～
- ドメスティック・バイオレンス
- 大規模災害発生！そのとき、あなたは

第5次柴田町総合計画 の策定を進めています

現在、平成23年度からの新たな町政運営の指針となる第5次柴田町総合計画を策定しています。新しい総合計画は、基本構想・前期基本計画・実施計画の3つで構成されますが、来年3月の完成（基本構想の議決）に向けて、町民の皆さまから意見を聞く機会を設けながら取り組んでいます。昨年10月から今までに、町民の皆さまの参加をいただきながら次のようなことを実施してきました。

柴田町まちづくりアンケート調査

町内在住の18歳以上の男女3,000人を対象に、平成21年11月13日から11月30日にかけて「柴田町まちづくりアンケート調査」を実施しました（回収数1,132、回収率37.7%）

※広報しばた（平成22年4月号）にその結果（抜粋）を掲載しています。

柴田町まちづくりワークショップ

公募町民などで構成する「柴田町まちづくりワークショップ」（メンバー14人）を平成22年1月から3月にかけて6回開催し、町の将来像や今後のまちづくりの方向性など、総合計画の主に基本構想について、



町民の視点で語り合い、検討していただきました。柴田町総合計画策定職員ワーキンググループと合同で開催し、総合計画についての情報の共有を図りました。

地区懇談会

町民の皆さまから幅広くご意見をいただき、町民と共に考え、総合計画をより良いものとするため、8月に町内6会場で地区懇談会を開催しました（参加者合計162人）。



各種団体ヒアリング

町内の各分野で活動している各種団体23団体、107人の方々から、現在の活動状況や今後の予定を報告し、将来のまちづくりに望むこと、意見などを7月にお聞きしました。

第5次柴田町総合計画（基本構想・前期基本計画）の素案に係るパブリック・コメントを募集します

このような経過の中で、町民の皆さまから頂いたご意見などを参考にしながら、庁内組織である柴田町総合計画策定委員会において、基本構想と前期基本計画の素案をまとめました。この素案について次のようにパブリック・コメントを募集し、町民の皆さまからさらにご意見をいただき計画策定の参考とします。

閲覧期間および意見募集期間 11月1日（月）から30日（火）

閲覧場所 町のホームページに掲載するほか、次の場所で資料の閲覧ができます。

まちづくり政策課、槻木事務所、槻木生涯学習センター、船岡生涯学習センター、船迫生涯学習センター、西住公民館、農村環境改善センター、しばたまち交流ひろば「ゆる。ぶら」

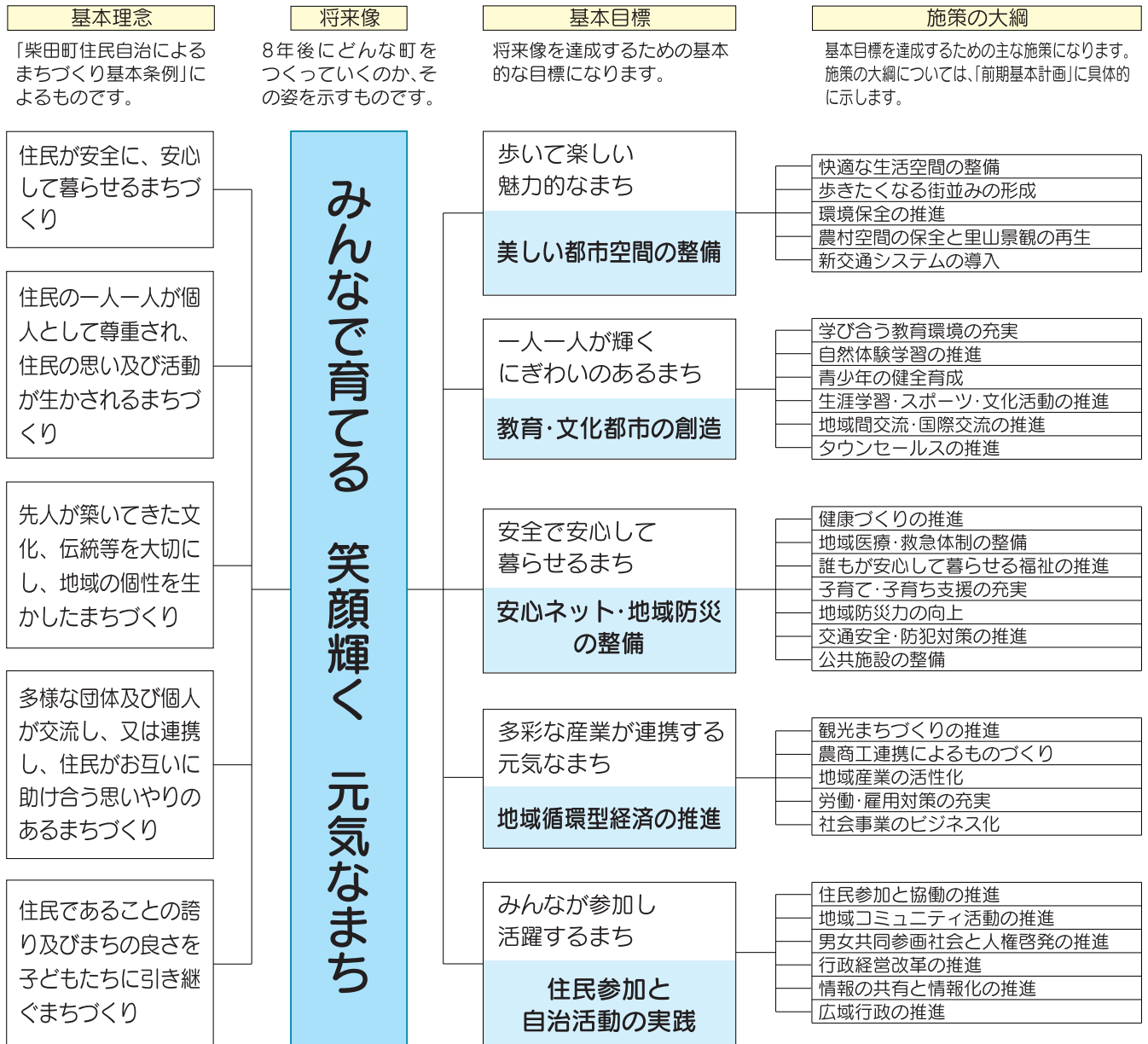
閲覧時間 午前8時30分から午後5時15分（土・日曜日、祝日を除きます。ただし、教育施設では、土曜日に閲覧できませんが、月曜日は閲覧できません。また「ゆる。ぶら」は、月曜日を除いた午前10時から午後6時までとなります。）

意見の提出方法（あて先）柴田町役場まちづくり政策課企画班 1. 郵送…〒989-1692 柴田町船岡中央2丁目3番45号 2. FAX…0224-55-4172 3. 電子メール…plan@town.shibata.miyagi.jp 4. 直接持参…まちづくり政策課 または 槻木事務所 ※電話による受け付けは行いません。

意見記入要領 様式は、各閲覧場所に設置しているほか、町のホームページからもダウンロードできます。なお、氏名、住所、電話番号、意見の該当箇所を必ず明記の上、提出してください。

第5次柴田町総合計画（基本構想・基本計画）の素案の一部をご紹介します

●総合計画の体系



●前期基本計画（平成23年度～平成26年度）における重点プロジェクト

1 美しいまち創造プロジェクト

地域の資源である桜を核として、船岡城址公園や白石川堤防をさまざまな花々で飾る公園整備、オープンガーデンの推進により、まちなかがたくさんの花であふれ、町民や町を訪れる人が心安らぎ、花々が彩る新風景「花のまち柴田」を創生します。

- ◆船岡城址公園を「花咲山」に整備
- ◆「オープンガーデン」の推進

など

2 食と農の地域づくりプロジェクト

里山など自然と触れ合うことができる良好な環境を生かし、里山ハイキングコースの整備や農産物の直売所、地場産食材を利用した農村レストランなどにより、農村と都市の交流を促進します。

- ◆榎木北部の里山を利用した里山ハイキングコースの整備
- ◆農村レストランを核としたエコツーリズムの推進

など

3 タウンセールス推進プロジェクト

「美しいまち創造プロジェクト」と「食と農の地域づくりプロジェクト」を推進するためには、町内外に広く柴田町をアピールする必要があります。地域ブランド化や魅力あるまちづくりなど、タウンセールスの推進により町の知名度を高め、観光、イベントなどにより交流人口を増やします。

- ◆地域ブランド「花のまち柴田」の推進
- ◆「新観光ルートの開発」

など

11月は児童虐待防止月間です。



「見すごすな 幼い子どものSOS」

(平成22年度標語)

～あなたの声が子どもを虐待から守ります～

「児童虐待」は、子どもの体や心に大きな傷を負わせ、時には大切な命までも奪ってしまいます。親や家庭が抱える社会的、経済的、心理的、精神的なさまざまな事柄が複雑に絡み合っ起こることが多く、親や家庭だけで解決することは大変困難です。

児童虐待を一刻も早く発見し、虐待から子どもたちを守るために、地域の皆さんの理解と協力が必要です。

● 児童虐待とは？

保護者がその監護する児童について行う下記の4つの行為が規定されています。個別の事例において虐待かどうかを判断する場合は、子どもや保護者の状況、生活環境なども考慮し総合的に判断します。その時に最も重要なことは、子どもの側に立って判断することです。保護者が「しつけ」と称して行っていることも、子どもにとって有害な行為は虐待です。保護者の思いや行為の程度とは関係ありません。

身体的虐待	○外傷～打撲傷、あざ、骨折、頭蓋内出血などの頭部外傷、内臓損傷、刺傷、たばこなどによる火傷など ○暴行～首を絞める、殴る、ける、投げ落とす、激しく揺さぶる、冬戸外に閉め出すなど
性的虐待	○子どもへの性交、性的暴行、性的行為の強要・教唆など ○性器や性交を見せる、わいせつ写真の被写体にするなど
ネグレクト (養育の放棄・ 保護の怠慢)	○子どもの健康・安全への配慮を怠っている ・病気になっても病院に連れて行かない ・乳幼児を家に残したまま外出する、乳幼児を車の中に放置するなど ○食事、衣服、住居などが極端に不適切で、健康状態を損なうほどの無関心・怠慢 ○同居人が虐待行為を行っていても放置するなど
心理的虐待	○言葉による脅かし、脅迫など ○子どもを無視する、拒否的な態度を示すことなど ○子どもの心を傷付け、自尊心を奪うような言動など ○子どもの面前で配偶者やそのほかの家族に対し暴力を振るうなど

● 虐待を受けた子どもへの影響

虐待を受けた子どもへの影響として、身体的な外傷および後遺症、情緒的・精神的な問題、対人関係の問題(暴力、ひきこもりなど)、自尊心の低下などさまざまなものがあります。また、虐待が長期に及んだ場合、これらの深刻な影響は成人後まで残り、虐待を受けて育った親が、自分の子どもに虐待を繰り返すことも、かなりの割合で起きています。

● 虐待のサイン

虐待は、家庭内で行われることが多いため、実際にその現場を目にすることはあまりありません。また、虐待を受けている子どもは、親に強く口止めされたり、親に見捨てられることを恐れていたたりするので、自分から助けを求めることはほとんどありません。しかし、虐待を受けている子どもや親は何らかのサインを出しています。周囲の人、身近な人がいち早くこのサインに気づき、支援につなげることが大変重要です。

虐待を受けている子どもや親、家庭には、次のような特徴が見られます。複数の項目に該当したり、頻繁に見られたりする場合は虐待が疑われます。疑わしいと感じたら、ご連絡（通告）をお願いします。

子ども	<input type="checkbox"/> 不自然な傷やあざ、火傷のあとがある <input type="checkbox"/> 表情が乏しく笑顔が少ない、保護者の顔をうかがう <input type="checkbox"/> いつも同じ服を着ている、衣服、顔、髪、爪、皮膚などが不潔である <input type="checkbox"/> 不自然な時間に外出している、家に帰りたがらない <input type="checkbox"/> うそが多い、傷や家族のことで不自然な答えが多い、話さない
家庭	<input type="checkbox"/> 子どもの泣き声が頻繁に聞こえる、叫び声が聞こえる <input type="checkbox"/> 親の怒鳴るような叱責をよく聞く、物を投げつけるような音がする <input type="checkbox"/> 親が夜遅くまで帰宅せず、小さな子どもたちだけで夜を過ごしている <input type="checkbox"/> 乳児や幼児がいるはずなのに、ほとんどその姿を見かけない <input type="checkbox"/> 地域、親族などとの交流が無く孤立している、援助者がいない
親（保護者）	<input type="checkbox"/> 子どもの健康や安全への配慮がない、食事を与えない <input type="checkbox"/> 子どもを怒鳴る、叩く、子どもの扱いが乱暴、冷淡である <input type="checkbox"/> 子どもの悪口を言う、非難をする、養育に対して拒否的である <input type="checkbox"/> 小さな子どもを残してよく外出している <input type="checkbox"/> 子どものけがや欠席について不自然な説明をする

● 虐待かなと思ったら……

あなたからの一本の電話で守られる命、救える家庭があります。

■ **はっきりしない場合もご連絡ください** …… 児童に対する虐待、特に乳幼児に対する虐待は気付かれにくく、命にかかわるような重大な事例も少なくありません。また、虐待を行っている親自身も苦しんでいる場合があります。あなただけが気付いているかもしれません。虐待かな、と思ったら、ほんの少しの勇気をもってご連絡（通告）ください。間違っていたからといって連絡（通告）した人が責任を問われることは一切ありません。

■ **通告した人の秘密は守られます** …… 児童虐待の防止等に関する法律第7条により、通告をした者を特定させるものを漏らしてはならない、とされており、連絡（通告）をされた方に関する情報は確実に守られます。

通告の際のポイント 虐待通告は、特に面倒な手続きや様式があるわけではありません。あなたがわかる範囲のことをメモしておき、電話や手紙などでお知らせください。①いつ ②誰が ③どのようなことを児童に対してしているのか気付いたこと ④通告者の氏名、連絡先（可能であれば）

相談・
通告先

- 子ども家庭課 ☎ 55-2115
- 宮城県中央児童相談所 ☎ 022-224-1532
- 仙南保健福祉事務所母子・障害班 ☎ 53-3132

子どもの生命に危険が及ぶと感じたら、110番通報してください。

Domestic ドメスティック バイオレンス Violence

夫や妻、恋人など、親密な関係にある、またはあった配偶者やパートナーから振られる暴力のことです。その被害者は多くの場合、女性です。DVは犯罪行為であり重大な人権侵害です。

毎年11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」の期間です

DV は被害者にも子どもにも大きな影響を与えます

暴力によって身体的な被害を受け、また、被害者の心身を傷付けるばかりでなく、子どもにも大きなストレスとなり心身に影響を与えます。

DVの種類

【身体的暴力】 殴る、ける、物を投げつける、首を絞める、髪を引っばる、引きずり回す、飲食・睡眠・服薬を制限さ

れるなど

【言葉の暴力】 大声で怒鳴る、「ばか」「死ね」「離婚してやる」「実家の家族がどうなってもいいのか」「嫌なら出て行け」などと言うなど

【経済的暴力】 生活費を渡さない、お金を取り上げる、働きたいのに働かせないなど

【性的暴力】 性行為を強要する、避妊に協力しない、中絶を強要するなど

【精神的暴力】 召し使いのように扱う、人前で侮辱する、被害者の人格を否定する、無視する、脅す、怖がらせる、威嚇する、常に批判や非難をするなど

DVは社会全体の問題です

DVの背景には、男女間の経済力の差や、男尊女卑の考え方があると言われています。DVをなくすためには、DVを社会的な人権問題としてとらえ、一人一人の意識を変える必要があります。

DV被害を受け続けると・・・

- 恐怖感や不安感から、いつも相手のことが気になり、安心して生活ができなくなります。
- 心から笑えなくなり、自分らしさが失われて行きます。

最近「デートDV」という言葉も使われています

DVは大人だけの問題ではありません。社会に出る前の高校生や大学生のカップル間でも、親密な関係になると大人のDVと同様のことが起きています。そのことを「デートDV」と呼びます。

例えば交際している相手から・・・

【身体的暴力】	<input type="checkbox"/> 殴る、ける、叩く、髪の毛を引っ張る	<input type="checkbox"/> 相手に物を投げつける
	<input type="checkbox"/> 凶器を出したり振り回したりする	
【経済的暴力】	<input type="checkbox"/> お金を要求する	<input type="checkbox"/> お金を返さない
	<input type="checkbox"/> 無理やり物を買わせる	
【性的暴力】	<input type="checkbox"/> 性行為を強要する	<input type="checkbox"/> 避妊に協力しない
【精神的暴力】	<input type="checkbox"/> 殴るふりをしたりドアを乱暴に閉めたりする	
	<input type="checkbox"/> 人前で「ばか」「ブス」などと言う	<input type="checkbox"/> 無視される
	<input type="checkbox"/> 大声で怒鳴ったり、脅かしたり、にらんだりする	
	<input type="checkbox"/> ほかの人（友人など）との付き合いを制限する	

がついたら、彼や彼女との関係を見直してみましょう

マナーをお互いに守り、人権を尊重することで“健康な交際”が生まれます

D V は、人権侵害です

- 暴力を振るって相手を支配しようとしています。
- 暴力は相手の身体も心も傷付けます。
- 暴力はいかなる理由があっても許されません。
- 暴力を受けたのはあなたが悪いからではありません。
- 支配や束縛は決して愛情ではありません。

お 互いの人権を尊重して

- 私達の社会では、男性も女性も同じ人権を持った対等な存在です。
- 違う考え方や価値観を認め合い、自分の気持ちも相手の気持ちも尊重することです。

一人で悩まないで、相談を

「他人に迷惑が掛かる」「自分が我慢すれば」などの理由から、一人で悩んでいる人が多くいます。暴力を受けているのは、あなたが悪いからではありません。まずは相談機関へお電話ください。また、身近で思い当たる人がいれば相談機関へ相談するように勧めてください。

相談機関

◎宮城県女性相談センター（配偶者暴力相談支援センター）

☎ 022-256-0965

◎仙南保健福祉事務所 母子・障害班 ☎ 53-3132

◎大河原警察署 生活安全課 ☎ 53-2211

◎女性の人権ホットライン(仙台法務局) ☎ 0570-070-810(ナビダイヤル)

◎子ども家庭課 ☎ 55-2115

手続き等の案内

◎仙台地方裁判所大河原支部 ☎ 52-2101

大規模災害発生!

そのとき、あなたは

平成22年度
柴田町地震対策
総合防災訓練

10月17日、柴田小学校を主会場に柴田町地震対策総合防災訓練が行われた。

当日は、防災関係機関や災害協定を結んでいる事業者、各種団体や地域住民など30団体、約700人が参加し、地震災害に対する防災体制の確立と防災への意識を高めた。

訓練は、宮城県沖を震源とするマグニチュード7.5と推定される大規模地震が発生したとして行われた。

町が災害対策本部を設置し、町内の被害状況などを情報収集。

この地震により、柴田町の一部では震度6強に達し、町内各地で家屋が倒壊、道路などの公共施設をはじめ交通機関や電気、水道、ガス、通信施設などの生活関連施設にも大きな被害が発生し、住民



消防団と消防署による放水

▲消火器による初期消火。火元を確実に狙います

▶地域住民のバケツリレーによる初期消火

▼視界が悪く短い距離を歩くのも必死



▲流出油の拡散を防止するオイルフェンスを設置

▼破裂した水道管やガス管などを復旧

▼電気復旧のため、仮設ケーブルの布設



訓練種目

1. 広報訓練
2. 自己安全確保訓練
3. 参集訓練
4. 災害対策本部設置運用訓練
5. 通信情報収集訓練
6. 現地災害対策本部設置運用訓練
7. 指揮統制訓練
8. 地区住民安否確認訓練
9. 避難誘導訓練
10. 避難所開設訓練
11. 応急救護所設置訓練
12. 自主防災訓練
13. 自衛隊災害派遣要請訓練
14. 交通規制訓練
15. 炊き出し訓練
16. ライフライン復旧訓練
17. 災害ボランティア設置運用訓練
18. 救出救護訓練
19. 応急手当て訓練
20. 油流出防止訓練
21. 地域防犯警戒訓練
22. 緊急物資輸送・給水訓練
23. 煙中通過訓練
24. 初期消火訓練
25. 火災防ぎよ訓練



▲被災地でボランティア活動を行なうための拠点となります

の避難が必要になった。
特に柴田小学校の周囲では、多数の木造家屋が倒壊し、数人が住宅の下敷きになり救助を求めており、路上では、陥没箇所に乗用車が転落、運転手の救助が必要となっている。また、葉坂字雷地区が土砂崩れにより孤立している。
本部長から指示が出され、自主防災組織による避難誘導訓練をはじめ、自衛隊や柴田町建設工事協議会による救出救助訓練、婦人防火クラブによる初期消火訓練など25種目の訓練が実施された。
今後30年以内に99%の高い確率で発生が予想される大規模地震。いつ起きるか分からない災害の被害を最小限に食い止めるには日ごろからの備えが大切だ。



▲開かなくなったドアをエンジンカッターで切断



▲重機を使って瓦礫を除去



◀▼倒壊ブロックや倒壊家屋の中から負傷者を救出

▼救急救命士が負傷者の救命処置を行う



▲救護所まで負傷者を搬送

消防団員の募集について

消防団員は、普段は会社員や自営業などいろいろな仕事をしていいますが、いざ、火事や台風などの災害発生の際には地域の安全と安心を守るため、日夜、活動を続けていて、地域の消防力・防災力の向上においても重要な役割を担っています。柴田町消防団では、多くの皆さんに自分の住んでいる地域を守る活動をしていただきたいと考えています。ぜひ消防団への入団をお願いします。消防団に関心のある方は、町総務課防災班にお問い合わせください。

入団資格／① 18歳以上の方 ②心身ともに健康な方 ③町内に居住または勤務している方

処遇など／①条例に基づく年報酬、出場手当の支給 ②公務災害補償、退職報償金 ③被服の貸与、表彰制度

問 総務課 ☎ 55-2111



柴田町長 滝口 茂

遠い昔、船岡保育所に通っていた頃の思い出で、心に刻まれた風景があります。それは、用水掘沿いに植えられていたポプラ並

木です。毎日見上げるたびに、空の上から「今日も元気で保育所に来たね」と声を掛けられているようで、幼心に不思議な感覚を覚えたものです。

当時の船岡には、屋敷林があり、その中に1本や2本、高さがぬきんでた巨木がありました。また、鎮守の森には、神聖な杉の古木が凜として立っていました。しっかりと大地に根を張り、天に向かってそびえる姿に畏敬の念を持ったものです。

しかし、街が少しずつ近代化されていく中で、道路や市街地の整備の際には、こうした古木や巨木は邪魔にされ、また、毎日の生活の中でも「日陰になる」とか「落葉を片付けるのが面倒だ」などといった理由で切り倒されてしまいました。また、鎮守の森の古木も、スギ花粉のせいでしょうか分かりませんが、伐採されてしまいました。

ふるさとの古木や巨木の保全

長年風雪に耐えてきたこれらのふるさとの木は、人間社会の御都合主義の前には全く無力でした。

幼い頃の思い出が宿るふるさとの木が無くなっていくことはとても寂しいし、街の風情も色あせたものになってしまいます。私は、鉄筋コンクリートで街を固めることだけが成長発展だとは思っていません。自然の生態系の中で、花鳥風月が味わえる街こそが未来に向かっての持続的発展が可能になると思っています。

私たちの人生はただか100年。しかし、ふるさとの木は1000年も生き続ける生命力を持っています。

この柴田町の行く末を見続けられるのは、ほかならぬふるさとの木たちなのです。

記憶をつなぐ古木や巨木。心のよりどころとして鎮守の森をみんなの力で守り、そして、次の世代に引き継いでいくのが私たちの責務です。まずは、今月7日、船岡城址公園と白石川で千人植栽を行います。花木を植えることで、ふるさとの木や森への関心を高め、自然と共に生きることの素晴らしさを学んでまいります。

みやぎ県南中核病院 からのお知らせ

問 みやぎ県南中核病院 ☎51-5500 <http://www.southmiyagi-mc.jp/>

当院は、地域の開業医の先生方と連携し役割を分担しながら診療にあたっております。紹介状のない患者さんの場合は待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。(救急を除く)

なお、当院受診の際に紹介状のない患者さんは、厚生労働省告示により診療費のほか1,575円(税込み)をご負担頂いております。

お子さんの急な発熱や急なケガのとき

- こどもの救急ホームページ <http://kodomo-qq.jp/>
夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安などを情報提供しています。(監修：厚生労働省 / 社団法人 日本小児科学会)
- 宮城県医療機能情報提供システム <http://medinf.mmic.or.jp/>
県内の医療機関の所在地や診療科、診療時間などの情報を提供しています。





柴田町図書館

からのお知らせ

みんなの図書館

国民読書年記念イベント 図書館まつり

日時／11月6日(土) 10:00～16:00

場所／柴田町図書館 (しばたの郷土館内)

主なイベント

- 竹とんぼを作って飛ばそう！
- おりがみを作ろう！
- お話し会
- 講演「世界の図書館あれこれ」 講師／仙台市民図書館 平形ひろみ 氏
- リサイクルバザー
- 喫茶コーナー

11月のお話し会

毎月第1・3土曜日開催

日時／11月6日(土)、20日(土) 11:00～12:00 ※事前の申し込みなどは必要ありません。

場所／柴田町図書館 (ふるさと文化伝承館 1階・和室)

協力／絵本読み聞かせの会「おむすびころりん」

11月の特集

料理にちょっとひと工夫で“おもてなし” 寒い季節がやってきます。体の芯から温まる食べ物が恋しくなる季節です。いつもよりちょっとひと手間かけて、おうち食堂・おうちカフェといったホームパーティーを楽しんでみるのもいいですね。そんな一冊を特集します。

◆開館時間 ・火曜日～金曜日 午前10時～午後7時 ・土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

◆11月の休館日 ・11月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)、30日(火)

問 柴田町図書館 (しばたの郷土館・ふるさと文化伝承館内) ☎86-3820



広がっています！参加と協働のまちづくり パート1

今年6月に、個人の庭を一般の方にご覧いただいた「しばたの“オープンガーデン”美しい庭めぐり」をご存知でしょうか。2日間の開催でしたが、延べ約1,350人の方にお越しいただき、大いににぎわいました。

今回のオープンガーデンは、“花を通じて交流を深めよう”を合言葉に、花の愛好家の方と町の協働で行いました。オーナーの方には、当日の来場者への説明、駐車場の誘導など、町はパンフレットや案内看板など、広報活動に取り組みました。また、この取り組みを知った町民の方からは「次は一緒にやってみたい」という声もあり、花を通じた協働のまちづくりは新たな一歩を踏み出し、広がりつつあります。

町民の皆さまと花を通じた協働の第2段として、11月7日(日)には白石川河川敷と船岡城址公園を会場とし“花のまち柴田千人植栽”が行われます。花を通じたまちづくりに皆さんも参加してみませんか(“千人植栽”の詳細については、お知らせ版11月1日号をご覧ください)。

次回は、「広がっています！参加と協働のまちづくりパート2」について掲載します。

問 まちづくり政策課 ☎54-2111



広 告

広 告

まちかど NEWS



子どもたちが、おもちを力いっぱいつきました



彩り豊かな手料理でおもてなし

実りの秋を味わう

NEWS

10月3日、柴田町太陽の村で「しばたコメ祭り」が開かれました。このコメ祭りは、柴田のおいしい新米を味わってもらいたいと地元農業団体が中心となり実施し、今年で7回目を迎えます。会場では、新米と地元の食材をふんだんに使った20種類以上のメニューをバイキング形式で楽しめるふるさとの食卓、新米や朝採り野菜の産直市、竹馬などの昔あそびコーナーなどが開かれ、多くの家族連れでにぎわいました。

美しい歌声響く

NEWS

10月3日、槻木生涯学習センターで「柴田町合唱祭」が開かれ、町内で活動するつきのき女声コーラス、縦ノ木女声合唱団、コンセル・アミの3団体、約60人が出演しました。この合唱祭は、日頃の練習の成果を発表する場の提供と、お互いの交流を深めるために開かれており、今年で12回目を迎えます。メンバーは、そろいの衣装で舞台上に登場し、童謡やポップスなど、息の合った美しい歌声を響かせました。



オープニングでは「柴田町民歌」を会場の皆さんと合唱

広 告

広 告

平和への祈りを込めて

9月20日、船岡小学校で「しばたまち平和の祭典」が開催されました。この祭典は、6月10日に「柴田町非核平和都市宣言」がされたのを受けて町民有志が集まり、平和の祭典実行委員会が発足し、町との協働事業として開催。医師として国際協力活動を続ける桑山紀彦さんを迎え、平和のための映像と歌と語りのコンサート「地球のステージ」や非核・平和の朗読劇、原爆の悲惨さを伝えるパネルなどが展示されました。



悲惨な現実や現地での触れ合いを伝える桑山さん

団塊のエネルギーをまちづくりに

団塊世代の皆さんが、知識や経験を地域づくりに生かすことができるよう支援するため、10月9日に「団塊世代の応援塾」が行われました。第1回目のテーマは「ふるさとしばたを再発見！町にはこんな隠れた名所があった」で、富沢磨崖仏群などの史跡や雨乞のイチョウなどの天然記念物を見学しました。参加した22人の皆さんは、元気に活動する仲間づくりと出会うきっかけづくりができた一日となりました。



町指定の天然記念物、富沢の一本カヤは樹齢500年



専門的知識や技術の習得に努めます

地域で守る！子どもの安全

10月4日、児童の見守り活動などを行っている方を対象に「スクールガード養成講座」(教育委員会主催)が開催されました。スクールガードとは、あらかじめ各小学校に登録した地域住民の方が子どもたちの下校時間に合わせ、通学路などの巡回パトロールや危険箇所の監視などを行う、学校安全ボランティアです。講話では、見守りのポイントや子どもとの接し方などのほか、不審者から身を守る護身術の実技指導が行われました。

広 告

広 告

アナログ放送終了のお知らせ

アナログ放送は、平成 23 年 7 月 1 日からの放送終了のお知らせ画面などの表示を経て、7 月 24 日正午にすべての放送が終了（完全停波）します。

現段階では、アナログ放送は、平成 23 年 7 月 1 日から以下のような放送終了のお知らせを行う内容となります。なお、実際の表示内容、表示形式、時期などは今後変更される場合があります。

平成 23 年 7 月 1 日～お知らせ画面などの表示

(イメージ①)



・アナログ放送終了前の「お知らせ画面」

(イメージ②)



・デジタル放送への対応方法を説明する番組を繰り返し放送

(イメージ③)



・通常の番組の上に「お知らせ画面」の表示

地デジの準備に当たり「何をすればよいか分からない」「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、デジサポ(総務省テレビ受信者支援センター)がお手伝いします。

まずは、デジサポにお電話ください。

☎ デジサポ宮城 ☎ 022-745-1500 <http://digisuppo.jp/>

こうほう 文芸

短歌

酒を買い栗菘芒瓶むぎぼうびんに入れ
小暮こよるて膳だんは中秋あきの月
くれないに秋あきのひかりを染める様
彼岸花ひがんげ群ぐんれて空そらは澄すみみたり 船岡
たおやかにうす紫むらさきの秋あきのバラ
うつむきかげんに憂うれいをおびて 船岡
沢田 順子

冷房れいぼうや小指こさきの反へりて銀ぎんグラス 榎木
歌草かそうの種たねを旅たびさす野の分ぶん哉や
汗流あせし朝練あさ励むむ孫娘まごむすめ
妻倒つまたおれ厨房くわふに立たつ八十路やじろ越こへ 榎木
雲厚くもあつく尖閣せんかく諸島しよとう波高なたかし 船岡
妻倒つまたおれ厨房くわふに立たつ八十路やじろ越こへ 榎木
汗流あせし朝練あさ励むむ孫娘まごむすめ
歌草かそうの種たねを旅たびさす野の分ぶん哉や
冷房れいぼうや小指こさきの反へりて銀ぎんグラス 榎木
加藤 マサ

知らぬ間に範のり垂たりて親おやの背せな 船岡
いいわし雲極くも暑あつ乗り越こえ風かぜは秋 船岡
毒草どくそう踏ふんづけられてる獣道けむちみち 船岡
山歩やまき松草しょうそうなどは夢ゆめのゆめ 船岡
厚化粧こうけいざい落おして二児にこの母ははの顔 西船迫
国民こくみんの声こゑが届とどかぬ党首とうしゆ選せん 四日市場
手を組くめばよいのに無駄むだなカネと暇 齊藤夢太郎

川柳

手を組くめばよいのに無駄むだなカネと暇 齊藤夢太郎
国民こくみんの声こゑが届とどかぬ党首とうしゆ選せん 四日市場
厚化粧こうけいざい落おして二児にこの母ははの顔 西船迫
山歩やまき松草しょうそうなどは夢ゆめのゆめ 船岡
毒草どくそう踏ふんづけられてる獣道けむちみち 船岡
いいわし雲極くも暑あつ乗り越こえ風かぜは秋 船岡
知らぬ間に範のり垂たりて親おやの背せな 船岡

俳句

榎えんの実みやふる里さと甘あまく恋こう日ひなり 吾妻
秋あきの山やま並ならびの雲影くもかげ落おとし 椿
愛猫あいねこが星ほしとなりし日ひ白桔梗しろききょう 鈴木 純子
黄金おうごんの如波ごと間に乗のりし望のぞの月 制野 千秋
長雨ながあめや無花果むげんかジャムを煮につめいて 及川美沙子
金色きんいろの舟遊ふねあそびばせて釣舟草つりふねくさ 石垣テル子
コスモスが郵便受ゆうびんうけと暮れ残のこる 伊澤二三子
ポケットの中に海風うみかぜ避暑期ひしょき去さる 佐藤きみこ
黙禱もくたうではじまる宴うたげや敬老けいろう日 榎木
永井 堯

広 告

広 告



夢空間 2010



はなちゃん (ペンネーム)

ゴミおきばどこもきたないカラスかな
水戸貞夫 (船岡十手内)



友田^{なつき}夏希ちゃん (4歳4カ月)
楓^{かえで}ちゃん (11カ月)
(松ヶ越)

ひとこと 娘2人ともプリキュアが大好きで、毎日踊っています。
(父：真一郎さん 母：希世さん)

smile kids お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



「田植え」

東船岡小学校5年

小室^{りく}陸さん



「田植え」

東船岡小学校5年

菅野^{さちこ}祥子さん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間2010)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで11月12日(金)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告



柴田町食生活改善推進員連絡協議会の
Cooking Recipe
旬の食材で秋の味わいを楽しみましょう

11月は実りの秋。秋の深まりと共に旨味を増していく栗やきのこ、芋類には「食物繊維」がいっぱい。秋の食材で体にやさしく、おいしいレシピを作ってみてはいかがでしょうか？



私たちは、この季節にぴったりな秋の味わい料理を作りました。

味わい秋おこわ

一人当たり：589Kcal、塩分0.6g

ひとこと

新鮮な栗なら、すり鉢の中で転がせば細かい渋皮も簡単に取れます。

材料(4人分)

- もち米…3カップ
- 鶏もも肉…1枚(100g位)
- ぶなしめじ…1パック
- 栗…20粒
- にんじん…中1本
- 酒…大さじ2
- しょうゆ…大さじ1
- 砂糖…小さじ1/2
- サラダ油…少々
- 塩…少々
- 酒：砂糖：水…1：1：2の割合

作り方

- ① もち米は一晩水につけておく。
- ② 鶏肉は小口切りにし、しめじは切り離す。にんじんは5mmの厚さに切っておく。
- ③ 栗は熱湯に浸して粗熱が取れたら、渋皮をむく。
- ④ 鍋にサラダ油を入れ、②の具材を炒める。酒、しょうゆ、砂糖を入れて味付けをする。
- ⑤ もち米を蒸し器に入れて30分ふかす。
- ⑥ ふかした⑤を一度大きな器にあげ、味付けをした④の具材と③の栗を混ぜ合わせる。
- ⑦ 酒、砂糖、水、塩を合わせたものを⑥に振りかけ、だまをときながら混ぜる。
- ⑧ 蒸し器にもう一度戻して、栗に火が通るよう15分ふかす。出来上がったら器に盛り付ける。



白菜の重ね煮

一人当たり：130Kcal、塩分1.0g

ひとこと

煮るときにようじがなければ弱火でコトコト煮ると崩れにくくできます。

材料(4人分)

- 白菜…8枚
- 豚ひき肉…200g
- 塩…小さじ1/2
- しょうが汁…小さじ1
- 酒…大さじ1
- 片栗粉…適量
- だし汁…1カップ
- しょうゆ…小さじ2

作り方

- ① 白菜は1枚ずつはがして熱湯に入れてゆで、さっと火が通ったらざるにあげて冷ます。
- ② ひき肉に調味料④を入れてよく混ぜる。
- ③ 白菜を1枚広げた上に②の1/4量程度をまんべんなく乗せる。
- ④ さらに白菜をその上に重ね、これを3～4回繰り返す。
- ⑤ 鍋に④を入れ中身が出ないように、ようじで止めておく。
- ⑥ ⑤の鍋にだし汁としょうゆを入れ、中火で20分煮る。
- ⑦ 煮えてきたら取り出してようじを取る。5cm幅に切って器に盛り付ける。
- ⑧ 残った煮汁に片栗粉でとろみを付けて⑦にかける。



人口と世帯数



38,464人
(前月比28人減)



19,145人
(前月比25人減)



19,319人
(前月比3人減)



14,514世帯
(前月比5世帯増)
(平成22年10月1日現在)